



編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市瀬郷 1003
TEL0466-48-4500

Index

- 新型コロナウイルスへの取り組み P1
- 諦めと希望・ボランティアさん紹介 P2
- せせらぎ会・希望のバトン P3
- 行事予定・編集後記 P4



ガードはしっかり！新型コロナウイルスを寄せ付けない 湘南希望の郷の取り組み

新型コロナウイルスは年単位でないと収束は難しいとも言われている感染症ですが、報道等で目にする感染力の強さは今までにない驚異的な速さと、重度化の様相に、対岸の火事では済まされない恐ろしさを感じるものです。今、希望の郷の職員全員は「ウイルスを施設に入れないこと」こそが一番大切なことであることを認識しています。勤務を離れた私的な時間の行動にも気をつけるのはもちろん、一人一人が感染拡大防止の意識をもって万全の注意を払うことに努めています。ご家族の皆様にも、入居者さんの様子を見ることがかなわずご心配もひとしおかと思しますので、まずは施設での取り組みをご案内させていただきます。

【持ち込まない】

- 施設に来たらまず手洗い。毎朝検温して、チェック表に記入します。
- 入館業者には、マスク着用と必ず検温してからの入館です。
- 御面会・外出・外泊はご遠慮いただいています。



【徹底した除菌・消毒】

- 床・手すり・スイッチは毎日1回0.05%の次亜塩素酸水溶液で拭き掃除。
- トイレは使用后0.1%の次亜塩素酸水溶液で除菌。
- 機能訓練はお一人終了ごとに手洗いはもちろん、ベット・平行棒など用具を0.05%の次亜塩素酸水溶液で除菌。



【3密をいたしません】

- 食事は各お部屋で召し上がっていただいています。
- 各種行事（一同に会すること）は当面中止しています。
- アクティビティプログラム活動は個別対応もしくは少人数対応で、密接の無いように取り組んでいます。
- 職員のソーシャルディスタンスで、デスクワークは机を離して執行中。



【換気が大切】

- 日中は2時間ごとに施設長のアナウンスで一斉に換気をします。

【免疫力は笑いから】

- ストレスが溜まりつつある入居者さんへ会話が一番との思いで、声掛けを大切に。
- 時にはお笑いのビデオなどいかがでしょう。大きな笑い声が聞こえてきます。

諦めと希望

柳町源治

柳町 将の父です。多くの子供が成長過程において経験するように、将君も少しやんちゃな時期がありました。16歳の時、バイクに興味を持ち、友達と乗り回して事故を起こしてしまいました。同乗者にも怪我をさせ、自身も回復できない程の大怪我をしてしまいました。救急病院に搬送されて集中治療室のそこには生命維持装置に繋がれている姿がありました。療養病院に移り、毎週面会に行くも顔を撫でて帰るだけの日々でした。

6年が経過した頃転機が訪れました。「まだ若いので、回復の見込みがあるのでは・・・千葉県にいい病院があるので連絡してみましょうか」と話をいただきました。長く抱えていた「諦め」が「希望」に変わりました。千葉県療養センターは自動車事故の後遺症により植物状態になるも、回復の見込みがありそうな比較的若い人を受け入れる専門病院です。特徴的なのは病

棟全体が1つのフロアになっていて全80床が見渡せ、患者の安全に注意できること。一人の患者を一人の看護師が継続して受け持ち、患者の変化をも見逃すこと無く改善に繋げることです。但し入院期間は3年と決められています。

将君は1年経過したある日、突然声を出しました。その後もリハビリを続け、歩行器を使っただけの歩きもできるようになりました。過去に例がないほどの回復ぶりに先生方も驚いたそうです。後から本人に聞いたことですが、看護師さんの声掛けやテレビもある程度解っていたそうです。退院にあたっては、運よく希望の郷に入所することができました。これからもちゃんと発声練習をして、口を大きく開けて「ありがとう」と笑顔で言えるようになって欲しいです。



「末日聖徒イエス・キリスト教会」ボランティアさん紹介

平成29年10月より職員さんの紹介で「末日聖徒イエス・キリスト教会」の方々がボランティアとして年に数回来所下さっています。

最初は、住人さんの洗濯物たたみと施設周辺の清掃をやっていただきました。普段から奉仕活動を行っているそうですが、福祉施設での活動は経験が少なく、まず洗濯物の量に驚いていました。春は草むしりもお手伝いいただきました。施設周辺と言っても広さがありますし、瀬郷はなんと言っても緑が豊かで、雑草も元気いっぱいなので草むしり作業も一苦労だったと思



います。夏は花火大会に参加して、初めて住人さんたちとふれあい、一緒に手持ち花火や打ち上げ花火を堪能しました。ポッチャも体験していただきました。ルールが難しく、初めての人には難儀かなと思いきや、参加された子供たちがすぐに慣れ、大人顔負けの競技を展開して、住人さんたちと交流を深めました。訪問回数が増えてくると、お互いに親しみがわいて、文化祭の時なども一緒に催し物を見学して回り、より楽しい一日になりました。

これからもいろいろな空気を運んできて、楽しいひとときを一緒にお過ごしいただけるといいなと住人さんたちも楽しみにしています。

せせらぎ会だより

コロナ禍の自粛の庭の猫と薔薇 (生)



六月(水無月)。湘南希望の郷は34周年の開所記念日を迎える。本来なら、昭和・平成・令和にわたる時代の変遷から私達の居場所を守り生活を支えてくれた長年の業績を、皆で称えて祝いの膳を囲みたいところです。が、今年は時期も時期。いまだ、新型コロナウイルスの感染阻止で発令された非常事態宣言の全面解除がおぼつかない自粛生活の現状では、ささやかな施設の宴も時期尚早なのかも知れません。

国内での感染確認例1万6119人・死者696人。世界計の感染者426万2799人・死者29万1981人(5月14日付け朝日新聞)。とどまる所を知らない、コロナウイルスの感染爆発。

もはや、人類史を左右しかねない難局に対峙して、世界中の名も無いヒーロー(医療従事者)たちが、未知なるウイルスから私達のかげがえのない財産(生命)を守るために身を呈して闘ってくれている。

この事実は、私達の身近な生活を支えてくれる職員・スタッフの献身的な労苦にも云えることである。あらためて、私達は敬意と感謝を込めて温かなエールの拍手を送りたいと思います。

文責:自治会(K.I)



希望のバトン



光友会とウクレレと私

希望の郷の皆様こんにちは。長野と申します。今年で23年目。平成10年から平成16年まで希望の郷で入居者の方の生活支援をさせていただきました。その後、生活介護事業や日中一時支援事業、放課後等デイサービス、計画相談、一時預かり事業に携わり現在に至っております。

福祉を取り巻く環境は刻々と変わっていきりますが、光友会基本理念を継承していくことに変わりはありません。その為にも福祉人材確保の観点から実習の積極的な受け入れや福祉大学の研修や学生との交流、相談援助実習等のアドバイス等に積極的に参加しています。今後も教育機関とのパイプを構築しながら人材確保に努めていきます。

また趣味のウクレレは、自分の健康を保つため

藤沢南地域福祉部 長野 英史

のlifeの一部であり、気持ちをリセットすることが出来ます。自己流で26年弾いていますが、妻同様にまだ飽きません。SNS等の動画配信で楽しく弾いています。自分だけではなくウクレレの音色で周りを幸せに出来るぐらいの腕になるまでまだ時間がかかりそうですが、仕事同様に目標達成まで楽しみながら取り組みます♪

次回の「希望のバトン」は、藤沢南地域福祉部 田邊課長へバトンタッチします！！

ウクレレライブ風景です♪



雑巾をお寄せください

毎日の消毒等で雑巾を必要としています。不要タオル等の雑巾のご寄付をお願いします。(タオル半分程度のサイズ)



ニゲラ

細身の葉に、ふわっと風車のような雰囲気を持つ形の花そして、風船のような種の袋を持つニゲラは細やかな細工をしたような美しさで、花と種と両方の長い時間楽しませてくれます。毎年種を土に戻してあげて、また翌年に出た芽が可愛くて、年々愛着が強くなります。



サ ラ メ シ パ ク リ



希望の郷の職員は3交代勤務で、エネルギーがもりもりないと続きません。では、何をもってエネルギー源にしているのでしょうか？ストレス発散・食事・睡眠・・・探るべく、今日のお弁当を覗いてみちゃいました。

あら？大きな独り言も聞こえてきましたよ。



私は悩んだ —— 米か麺か。

日本の主食といえば米だ。だが、日本には麺もあるのだ。

何者にも縛られず、唯々好きな物を食べればいい。私の目には、キムチ焼きうどん・チャーハンの二択しか映っていない。

どうする？休息する時間はあまり残されていない。まだかまだかこちらを見つめる店員、プレッシャーが増していく。

レジに向かった私のカゴの中にはキムチ焼きうどんがあった。もう後戻りはできない…

私は会計を済ませた。

休憩場へと戻った私はレンジの中へうどんを投入。この3分間が待ち遠しい…。

ラッピングを外し、広がるキムチとごま油の匂い、うまくないわけがない。共に購入したおにぎりを無視した私はうどんに直行した。

箸が止まらない。

今の私は誰に声を掛けられようとも何も聞こえないだろう。私がそうしたのではない、うどんとキムチがそう仕向けたのだ。合間にツナマヨのおにぎりも天むすを口の中にダイビング。

至福のひと時とはこういうものだろうか。

気付けば残された休憩時間は1分であった。現実に戻された私の気持ちはこうだ。

なかなかうまかった。

以上報告終了 (T.S)



献 立 委 員 会



委員会を開くことができない中、皆さんが少しでもワクワクするような食事をと厨房職員でアイデアを出し合ったり、お

部屋に伺ってリクエストを聞いたりしています。ゴールデンウィーク中の、少し目先を変えた「パン3種盛り」。これが評判よろしく、「また食べたい！」コールをたくさんいただきました。また、「海苔巻きの日」もボリュームに驚きつつもペロッと平らげて、嬉しい感想をいただきました。皆さんの沢山の笑顔のある食事は、私たちへのご褒美です。



◆6月の予定◆



健康課より

藤沢病院 石井Dr.来診

4日(木)

厚誠会歯科検診

2日(火) 9日(火)
16日(火) 23日(火)

御所見病院 安田Dr.来診

10日(水) 24日(水)

編 集 後 記

新型コロナウイルスの影響で、ステイホーム(お家で過ごそう)の日々が続いています。

私のインドアの過ごし方は、オンラインプレイゲームで楽しんでいます。ボイスチャット(音声通話)を利用して、友達とゲームの戦術を相談したり、世間話や恋バナなどにも盛り上がり…にぎやかにやっています。家にいろ！と言われる時には圧迫感が気が滅入ります。そんな時、ゲームの違った世界体験をするのもおススメだと思います。(T.S)